伊達市地域公共交通活性化協議会 平成20年3月12日設置

概　要

伊達市では、高齢化率が上昇しており、高齢者等の外出支援が課題となっているほか、中心市街地の活性化、郊外の循環路線バスの赤字が課題となっている。このため、中心市街地における電動スクーターの導入による高齢者等のモビリティの向上、郊外における循環路線バスの効率化等の調査検討を実施する。

○地域公共交通の現況

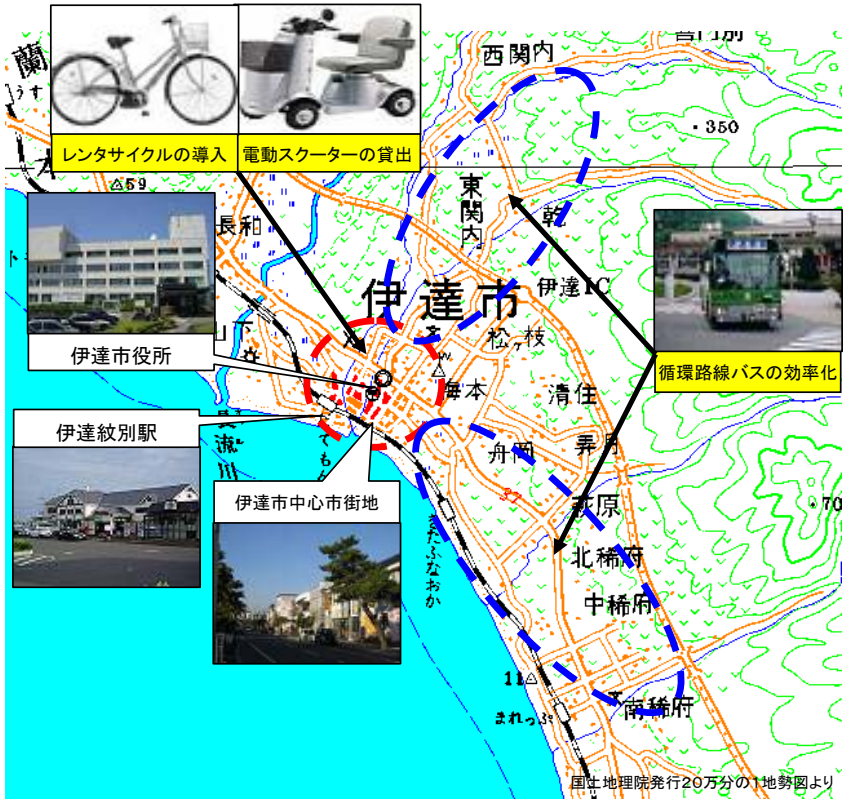
- JR函館本線（有珠駅、長和駅、伊達紋別駅、北舟岡駅、稀府駅、黄金駅）
- （株）道南バス
- 高齢者向け会員制乗合タクシー

○地域公共交通の課題

- 高齢者等の外出支援の必要性
- 中心市街地の活性化（モビリティの向上）
- 郊外の循環路線バスが赤字

○調査の主な内容

- 現況交通実態調査
- 利用者ニーズ把握調査（アンケート調査）
- 中心市街地における電動スクーター貸出、レンタサイクルの試験導入

○策定する地域公共交通総合連携計画の構想（予定）

- 中心市街地における電動スクーター貸出、レンタサイクル導入の検討
- 循環路線バスの効率化の検討